令和7年度　　授業改善推進プラン　　2年　　国語　科

1 日常の学習状況・課題について

（1）　授業アンケートでは、「授業中、集中して取り組んでいますか」、「先生の話や他の生徒の発言をよく聞いていますか」という問いに、80%以上の生徒が「とてもそう思う」「そう思う」と答えている。授業に真面目にしっかりと取り組もうとする姿が見られる。

（2）　話し合い活動に意欲的であり、自分たちでよく役割分担をして取り組むことができる。

（3）　簡単な読み取りや、重要語句の定着など基本的な学習が十分に身に付いていない。

（4）　作文では簡単な漢字のミスや送り仮名のつけ間違い、文法の混乱が見られる。日頃から文章を書き慣れていないと思われる。

2 改善の計画

（1）　授業アンケートに、「もっと実践的な課題がやりたい」という意見があった。今後は受験も見据え問題演習の時間も取り入れていく。

（2）　今後も継続して授業に話し合い活動を取り入れていく。

（3）　漢字テストの定期的な実施や、定期テスト対策のポイントを明示するなど、何をすべきか目標を明確にすることで学習意欲の向上を図る。

（4）　短歌や詩歌、作文などの書く作業を授業に取り入れ、推敲の仕方なども指導していく。

3 非認知能力を高めるための手だて

（1）　自分が立てた目標に向けて、計画を立て、振り返りをさせる取り組みを行う。

（2）　周囲とコミュニケーションをとりながら、課題を解決する場面を作る。

4 プランの評価方法

（1）　定期考査や日頃の小テストの結果などを分析し、改善に活かす。

（2）　授業アンケートで生徒の意識を確認する。